

## 会議録

会議の名称	男女平等推進センター企画運営委員会 平成27年度 第15回
開催日時	平成28年2月12日（金曜日） 午後6時00分から午後8時00分まで
開催場所	男女平等推進センター1階活動室
出席者	委員：吉田委員長、斎藤（三）委員、加藤委員、本橋委員、田崎委員、田村委員 欠席：白井副委員長、斎藤（博）委員 事務局：杉山係長、渡邊主査、編集委託（富山）
議題	(1) 第14回企画運営委員会会議録の承認について (2) 情報誌パリティ16号の編集について (3) センター事業企画の講座について (4) 今後の会議日程について (5) その他
会議資料の名称	① 第14回企画運営委員会会議録（案） ② 情報誌パリティ最終原稿 ③ センター事業企画書
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○会議内容</p> <p>《開会》</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 第14回企画運営委員会会議録の承認について</p> <p>○異議なしによって承認する。</p> <p>(2) 情報誌パリティ16号の編集について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙について、最上段の特集のタイトルをもう少し大きくされたい。</li> </ul> <p>事務局</p> <p>特集のマークと男性介護者が生きやすい社会へを1段にそろえるのではなく、2段書きにして字を大きくすることは可能である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中見出しの「ままならない家事、介護離職…」を2つに分けてはじめに「ままならない家事」を、3頁12行目に「深刻な介護離職…」を挿入すると分かりやすい。</li> <li>・男性介護者の特徴の①、②、③が中見出しと混同してしまうような印象であるので、①、②、③を白抜きにしてあるのを通常の中黒文字にする。</li> <li>・4頁上段の後ろから5行目（介護の経験知）は削除でよい。</li> <li>・円グラフでの対比が非常に解りやすい。同居の主たる介護者の続柄で嫁の減少と夫・息子の増加が如実に見て取れる。</li> </ul>	

- ・ 4頁の3段目◇希望を感じさせるサポートの人生の始まりと終わりには、ケアをしたり・ケアをされたりするのところが人生の始まりと終わりにはケアをしたり、ケアをされたりするとされたい。
- ・ 同じ段落最後のガッカリは片仮名ではなくひらがなが良い
- ・ 4段目の2行目若い頃に二人での二人に算用数字2を使ったらどうか。なにか読みにくさがある。

事務局

行のつなぎ方の問題であるように思うので、分かりやすくするため若い頃にと二人を行替え処理させていただきたい

- ・ 5頁タイトルの懐中電灯のイラストが、今一、分かりにくい。

事務局

懐中電灯のイラストを工夫しておく。

- ・ 全体がスッキリして5頁は見やすくなっているが、品名の吹き出しがどちらを向いているのかがよく分からない。吹き出しではなく下の二つの表示と同じように○だけでよい。
- ・ パンティーの長音ーの表示はいらないのではないか。

事務局

確認をしておく。

- ・ 6頁パリテだよりの下段連続講座のアラ還世代の男塾で講師と事業内容のセットが違っているので講師名の順番を入れ替えてほしい。
- ・ パリテまつりの講座数はその他4講座ではなく、その他3講座。また隣の行の2コンテンツとしてあるが数は3が正しく、コンテンツという意味が分かりにくいので、企画に変えた方がよい。つまり2コンテンツを3企画と訂正する。
- ・ 7頁登録団体紹介の紹介文を次のように訂正されたい。「村民(利用者)」は「利用者」として、「年間のべ9,000人ほどもです」を「年間のべ9,000人にのぼります」に。

事務局

修正のご意見を再度確認し、印刷・製本に入っていくこととしたいがよろしいか。

○よろしく願います。

(3) センター事業企画の講座について

- ・ タイトル「壊れる日本の家族と未来」として、刀川和也監督のドキュメンタリー映画「隣ねる人」と監督のトークで家族とは何か、血縁がすべてではない多様な家族の在り方を語ってもらう。ただし、映像は特になくても良いかなと思うが。
- ・ 映像は是非あった方がよいと思う。映画とトークとのセットで、実現させたい。

事務局

交渉の結果ではあるが、映写会実行委員会などの規定が、西東京市の予算とどの程度マッチするかによるものであるため、断念を余儀なくされる場合もあることを承知いただきたい。

- ・ 「サトシンの絵本を読みまショー！」副題が～おてて絵本で、自分のお話もつくってみよう～とあるが、どのような内容か。
- ・ 両手を絵本に見立てて、お話を自分流に作る。NHKのeチャンネルでもオンエアしている。夏休み企画として、楽しめる内容と思われる。
- ・ 「アラフォーママの心と体のメンテナンス」については、5/16, 23, 30の毎月曜日連続3回講座として講師と調整を図っている。参加者募集は20名保育付として、バラ

ンスボールを使ってのエクササイズや更年期に向けての体作りとグループワークによる心のケアを学び、自主活動へとつなげる。

- ・「ほっとひと息手しごとカフェ」は開催時期がまだ先であり、今後どのように自主グループ活動につなげるのかの状況等を確認したい。

事務局

「男の生きにくさ、しんどさを読み解く」で講演を依頼する武蔵大学の田中俊之氏のアポは、7/2(土)午後2時～4時でお願いをした。

- ・6月に事業が過密になると予想していたのが、逆に6月に穴が開いてしまった感がある。
  - ・「アラ還世代の男塾」は雅楽の演奏会を7/17日(日)午後2時～4時として、鈴木治夫氏の講座をその前の週、料理体験をその後の週にして企画してもらいたい。予算は90,000円の範囲で実施したい。
- 手しごとカフェは留保するが、その他の講座については提案した日程で実施すること。事務局で各講座の実施に向け、調整を図っていただきたい。

(4) 今後の会議日程について

○次回委員会は平成28年3月10日(木)午後6時からとする。

(5) その他

事務局

特になし。

以上

《閉会》